

総合問題④ (Leçon 10~12) 解答と解説

配点例(100点満点)

I. 5問×各4点=20点 II. 6問×各4点=24点 III. 5問×各4点=20点 IV. 6問×各2点=12点 V. 6問×各4点=24点

- I**
- 1) Je le vois. 「私は彼に会う」 Paul は直接目的語(男性単数)なので le にして動詞の直前に置く。
- 2) Marie ne leur parle pas. 「マリーは彼らに話しかけない」 à ses parents 「両親に」は間接目的語(複数)なので leur にして動詞の直前に置く。否定文は[主語 ne 代名詞 動詞 pas] になる。
- 3) Georges lui téléphone. 「ジョルジュは彼女に電話する」 à son amie 「彼の女友達に」は間接目的語(単数)なので lui にして動詞の直前に置く。
- 4) Nous la voulons. 「私たちはそれが欲しい」 cette voiture 「その車」は直接目的語(女性単数)なので la にして動詞の直前に置く。
- 5) Donnez-lui ce sac. 「このかばんを彼にあげてください」 à Jean は間接目的語(単数)なので lui にする。
命令形の場合、目的語人称代名詞は動詞の後ろに置く。(-)をつけること。
- II**
- 1) J'ai travaillé dans un café. 「私はカフェで働いた(ことがある)」 travailler は複合過去形の時、助動詞 avoir をとる。過去分詞は-travaille となる。
- 2) Elle est allée au cinéma avec ses amis. 「彼女は友達と映画に行った」 aller は複合過去形の時、助動詞 être をとる。助動詞 être をとる場合、過去分詞は主語と性数一致するので、女性単数-eをつける。
- 3) Tu as fait la cuisine aujourd'hui? 「君は今日料理をした?」 faire は複合過去形の時、助動詞 avoir をとる。過去分詞は fait。
- 4) Nous n'avons pas pris le métro. 「私たちは地下鉄に乗らなかった」 prendre は複合過去形の時、助動詞 avoir をとる。過去分詞は pris。
否定文では助動詞を ne と pas ではさむ。
- 5) Vous n'êtes pas resté à la maison? (vous が男性単数の場合) 「あなたは家に居ましたか?」 rester は複合過去の時、助動詞 être をとる。過去分詞は resté。
否定文では助動詞を ne と pas ではさむ。助動詞 être をとる場合、
★過去分詞は主語と性数一致するので、「あなた」の性数に合わせて、以下の解答も可
Vous n'êtes pas restée à la maison? (vous が女性単数の場合) Vous n'êtes pas restées à la maison? (vous が女性複数の場合)
Vous n'êtes pas restés à la maison? (vous が男性複数の場合)
- 6) Ils n'ont pas pu aller à l'école. 「彼らは学校へ行けなかった」 pouvoir は複合過去形の時、助動詞 avoir をとる。過去分詞は pu。
否定文では助動詞を ne と pas ではさむ。
- III**
- 1) Pierre est plus grand que Louis. 「～より背が高い」(優等比較)は、plus 形容詞 que～を使う。
- 2) Jeanne marche moins vite que Luc. 「～より遅い」は vite 「速く」を劣等比較にして moins vite にする。
- 3) Je ne le connais pas. 目的語人称代名詞は動詞の直前に置く。否定文は[主語 ne 代名詞 動詞 pas] になる。
- 4) Ne lui montrez pas cette photo. 否定命令の場合、ne は文頭にくる。目的語人称代名詞は動詞の直前。
- 5) Voilà mon sac et celui de Paul. 「あそこに～がある」は Voilà～。「ポールのかばん」は指示代名詞で受けて celui de Paul。
- IV**
- 1) Nous savons conduire. 「私たちは運転できます」 savoir を 1 人称複数形にする。
- 2) Tu veux du café? 「コーヒーが欲しいですか?」 vouloir を 2 人称単数形にする。
- 3) Ils ont visité Paris. 「彼らはパリを訪れた(ことがある)」 複合過去形なので avoir を 3 人称複数形にする。
- 4) Elle est partie en voyage. 「彼女は旅行に出た」 être を 3 人称単数形にする。過去分詞は主語と性数一致させる。
- 5) Vous vous couchez tôt? 「あなたは早く寝ますか?」 coucher を 2 人称複数形にする。再帰代名詞は主語に合わせる。
- 6) Je me lève à 7(sept) heures. 「私は7時に起きます」 se lever を 1 人称単数形にする。
lever は-er 動詞変則形、アクサンに注意。
- V**
- 1) Je sais nager. 「～できる」は可能を表す pouvoir と習得を表す savoir があるが、ここでは習得している(心得がある)ことなので savoir を用いる。
- 2) Voulez-vous fermer la fenêtre? 「～してくれませんか」(依頼の表現)は、vouloir を用いる。Pouvez-vous fermer la fenêtre? でも可。
- 3) Jean est aussi grand que Paul. 「～と同じくらい大きい」(同等比較)は、aussi 形容詞 que ～を使う。
- 4) Elle est allée en France. aller 「行く」を複合過去形にする。助動詞は être をとり、過去分詞 allé は主語(彼女)に性数一致させる。
「フランスに」は、女性名詞の国名なので前置詞 en になる。
- 5) J'ai regardé la télé hier soir. regarder la télé 「テレビを見る」を複合過去形にする。
助動詞は avoir をとり、過去分詞は regardé。「昨夜」は hier soir。
- 6) Il se lave les mains. 「手を洗う」は代名動詞 se laver 「(自分の身体を)洗う」を使って、se laver les mains。